

## （ 11月3日 奈良県立図書情報館が開館 ）

奈良県立図書情報館が、11月3日に開館した。同館は、地上3階建、地下1階の延べ床面積1万1,820㎡。蔵書図書数は計47万冊、書庫はコンテナに収蔵された図書をスタッカクレーンが取り出し、出納口まで運搬する自動化書庫システムを採用しており、100万冊まで収蔵可能である。

同館は、図書資料だけでなく、ネットやデジタル情報も利用でき、情報を編集・加工し、「創造・発信の場」となることを目指している。

閲覧席は410席。ネット利用可能なパソコンを設置した52席の他、利用者が持参したパソコンでもネットにつなげる席が110席ある(2F、3F)。スタジオやセミナールームにもパソコンを備え、カフェテラスでは無線LAN(構内情報通信網)が使える。

2Fは様々な情報機器を使いながら、自ら学び、創造していくという情報の利活用をイメージした空間。デジタルスタジオでは、撮影や音声の録音・編集ができ、利用者が集めた様々な情報をデジタル化し、作品や情報発信に活用できる(有料)。オーサリングルームでは、マルチメディア資料の作成(動画編集・DVD作成)などができる機器を揃え、インターネットの利用、文書作成、ファイルの読み込み、保存、印刷もできる(有料)。目や耳の不自由な方へのサポートとして、点字図書・読み上げ用音声データを作成できる点字・音声出力室を備えている。

3Fは文献資料を中心としたスペースで、専門資料と一般資料に分かれている。専門資料は「ふるさとコーナー」と「戦争体験文庫」のコーナー

から構成され、一般資料は15万冊の図書、1,500誌の雑誌を開架。

「ふるさとコーナー」は、奈良県に関わる資料・情報の収集拠点として、約4万点の図書・資料が開架されている。「戦争体験文庫」は、戦後50年を契機に、戦争体験を風化させないために収集を開始したもので、現在、全国各地から寄贈された満州事変から終戦前後までの戦争にかかわる当時の本・資料5万点が展示されている。(上田)



奈良県立図書情報館

### ■館内利用案内

- ・開館時間：9：00～20：00
- ・休館日：月曜日(祝日法による休日の時は翌日)、月末(月曜日、祝日、休日にあたる時は、直前の平日)、年末年始。
- ・所在地：奈良市大安寺西1丁目1000番地  
TEL：0742-34-2111  
<http://www.library.pref.nara.jp>  
(詳細は上記HPをご参照)

### これからの主な催し

〔主な行事〕

#### ●12月15日～18日

春日大社 春日若宮おん祭り

春日大社摂社若宮神社の例祭。1136年、関白藤原忠通が五穀豊穡を祈って始めた祭りといわれる。17日未明、若宮の神霊を一の鳥居脇のお旅所に遷し、日中はこれに団参する芸能・武芸・大名等のお渡りが、また夜半神霊還幸まで、神楽・舞楽・田楽・細男等の奉納芸能が見られる。

JR・近鉄奈良駅から市内循環バス  
春日大社表参道下車 徒歩10分

#### ●1月1日

大神神社 ご神火祭(繞道祭)

大和の正月は、大神神社ご神火祭(繞道祭)で明けると言われるほど有名。午前1時、古式にのっとり拝殿奥でご神火が切り出され、燈籠から大松明へ火が移し取られて、信者が大松明を担いで三輪山山麓の摂社末社18社を巡拝する。

JR 桜井線三輪駅下車 徒歩7分